



ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW

「下町ロケット」ガウディ計画のリアル モデルは産学連携コーディネーターだった！？

追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪府中央区、理事長：川原俊明)は大学公式 HP に特設サイト「OTEMON VIEW」を開設しています。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。



2021.03.05

社会とくらし

「半沢直樹」になれない現代人へ。「感情資本」は社会を生き抜くヒント。感情のコントロールとは。

18063Views

OTEMON VIEW編集部



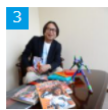
2021.09.02

地域・観光

死海文書とは何か。日本語訳プロジェクトに携わる研究者が明かす、その全貌

16609Views

OTEMON VIEW編集部



2020.08.03

こころとからだ

「シン・エヴァンゲリオン劇場版」公開へ。精神科医研究者が考察！エヴァは悩める若者の象徴か！？

11698Views

OTEMON VIEW編集部



2021.04.02

社会とくらし

「大学広報」がNHKドラマ化。「ほぼ神崎真」が見た「大学広報」とは。

11646Views

OTEMON VIEW編集部

OTEMON VIEW 人気記事ランキング

ニュースを教育・研究の視点から

人気作家・池井戸潤氏の作品でテレビドラマ化された『下町ロケット2 ガウディ計画』。医療機器の開発をめぐる行方には実話をもとにしたモデルがあり、大学研究員として登場する「産学連携コーディネーター」の存在が描かれました。

今回は、モデルのひとりにもなった辻野泰充特別教授が、本作のリアルと大学の研究成果と企業をマッチングさせる「産学連携コーディネーター」の役割を解説します。

(以下は主なポイント)

産学連携コーディネーターとは

- 大学研究と企業をマッチングさせ社会実装へ導く
- 大学と企業をつなぐ通訳者としての役割
- 法令や特許、資金などの課題の解決も担う

『下町ロケット2 ガウディ計画』のリアル

- 小児用の心臓修復パッチ開発に向けた軌跡
- 共同開発を担うメーカーとの出会い
- 産学連携プロジェクトの描き方

産学連携プロジェクトのカタチと現状

- 工学や医学、情報など分野でも異なる連携の特徴
- 国立大学を筆頭に増加する産学連携の件数
- 課題はコーディネーター人材の育成
- 文系大学でも進むあらたな産学連携のカタチ

記事本体: <https://newsmedia.otemon.ac.jp/2293/>



企業の担当者と打ち合わせをする辻野泰充特別教授

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL: 072-641-9590 谷ノ内・仲西